

2021年12月2日
(2021年12月8日更新)
三菱UFJニコス株式会社

お客さま情報の漏えいに関するお知らせとお詫び (12月8日更新)

弊社でこの度、弊社および業務受託先（弊社がクレジットカード発券業務などを受託している金融機関等）が保有するお客さま情報 25,131 人分を、本来送るべきではない別の業務受託先 23 社に誤ってメール送信したことが判明いたしました。誤送信した情報は「カード番号」「氏名（漢字・カナ）」「郵便番号」「住所」「生年月日」「口座情報（支店番号・口座番号）」です。「有効期限」や「セキュリティコード」「ID・パスワード」の情報は含まれておりません。このような事態によりお客さまにご不安を生じさせ、ご迷惑をおかけすることとなり、深くお詫び申し上げます。

なお、誤送信したお客さま情報は、送信した業務受託先の全社の協力により既に削除を済ませており、本件に起因しカードの不正使用が発生する可能性は極めて低いと判断しております。漏えい対象となられたお客さまには、個別に書面にてお詫びのご連絡を申し上げます。

1.誤送信した会員件数および内容

- (1) 会員数： 25,131 名
- (2) データ項目： カード番号、氏名（漢字・カナ）、郵便番号、住所、生年月日、口座情報（支店番号・口座番号）
- (3) 誤送信先数： 受託先（金融機関及びその系列のカード会社）のうち 23 社

<内訳>

会員	対象会員数	個人情報の内容
受託先カード	3,807名	カード番号、氏名(漢字・カナ)、口座情報(支店番号・口座番号)、郵便番号、住所、生年月日
	6,841名	カード番号
弊社カード	14,483名	カード番号

2.経緯

- ・ 本年 11 月 24 日、国際ブランドが主催するキャンペーンの対象となった一部の参加者（25,131 名分）の情報(元データ)を業務受託先にお送りするため、弊社で受託先ごとに振り分けを実施。
- ・ 同日から 25 日にかけて、各受託先にそれぞれキャンペーンの対象となったお客さま情報を振り分けてメールで送信。
- ・ 25 日にデータを受領した受託先からの指摘で、同送信データに上記振り分け時に使用

した元データ（※）が「非表示」の状態で作成されたままとなっていることが判明。
（※）元データはファイル内に「非表示」で保存されており、一定の操作がないと閲覧
はできない状態

- ・判明直後から翌26日にかけて、誤送信した23社へ連絡、謝罪し、データの削除を依頼し、了承され、29日中に削除の完了を確認。

3.発生原因

- ・弊社で各受託先への送信データを作成する際、作業に不要な元データが画面上に表示されないよう「非表示」にして作業を進め、その最終工程で、「非表示」のデータを削除し忘れたもの。
- ・送信前に、送信者と点検者により送信宛先とファイル内容を確認した際、元データが「非表示」の状態になって残っていることに気付かず、同ファイルを送信してしまったもの。

4.再発防止に向けた対応策

弊社では、社外メール送信時のマニュアルを見直し、以下の再発防止策を講じました。

- ・「非表示」となって隠れている情報がないかを確認する工程の追加、確認の徹底。
- ・社外へのメール送信時のルールにおいて、点検が十分に行き届くよう再徹底。

この度の事態を厳粛に受け止め、今後、個人情報の管理・運用を一層強化し、引き続き適切な措置を講じてまいります。

[本件に関するお問い合わせ先]

- 三菱 UFJ カード/MUFG カード (Mastercard・Visa・JCB)、
MUFG カード・アメリカン・エクスプレス®・カードをお持ちの場合
MUFG カードコールセンター 特設デスク 0120-317130
【受付時間】 9:00～17:00 (無休・年末年始は休み)

- DC カードをお持ちの場合
DC カードコールセンター 特設デスク 0120-47-0096
【受付時間】 9:00～17:00 (無休・年末年始は休み)

- NICOS カードをお持ちの場合
NICOS コールセンター 特設デスク 0120-581399
【受付時間】 9:00～17:00 (無休・年末年始は休み)

以上

*2021年12月8日更新

- ・業務受託先 23 社でデータの削除が完了した日付を「(11月)26日」から「(同)29日」に訂正